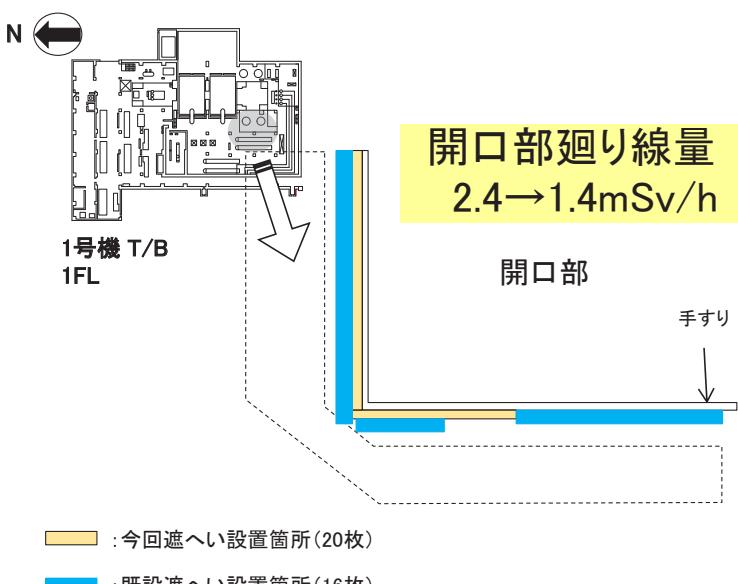


場所	分類	被ばく低減対策好事例集	
原子炉建屋内 タービン建屋内 R ZONE Y ZONE G ZONE その他( )	TB 3 TB 3 TB 3 TB 3 TB 3	1 時間 2 距離 ③ 遮へい 4 線源の除去 5 遠隔、吐出化 6 汚染拡大防止 7 その他	番号 29-08
内 容	復水器廻り開口部の遮へい		
作業部位	1号機タービン建屋 1階開口部脇		
概 略	遠隔操作エリアであるヒータ室開口部手すりに遮へいを行った。		
評 価 (定性・定量)	効 果	対策前 線量率(mSv/h) 人工数(人日)	対策後 2.4 1.4 -- --
事例詳細			
対策前 作業エリアであるヒータ室開口部脇が比較的高線量率であった。			
対策内容 被ばく低減を目的に、開口部手すりに追加の遮へいマットを取り付け線量率の低減を図った。			
<b>1階面の遠隔操作エリアにも遮へいを実施し、更に線量率を低減</b>			
 <p>1号機 T/B 1FL</p> <p>開口部廻り線量 <math>2.4 \rightarrow 1.4 \text{mSv/h}</math></p> <p>開口部</p> <p>手すり</p> <p>■ 今回遮へい設置箇所(20枚) ■ 既設遮へい設置箇所(16枚)</p>			